

らくよう

楽しく 陽るく 荘全体で
お年寄りの人権を守ります。
その方らしい生活が出来るよう応援します。
最後までお世話させていただく準備が出来ています。

特別養護老人ホーム楽陽荘 令和元年9月号 NO. 313

《 第31回中部中学校ワークキャンプ 》

8月1日中部中学校生徒27名の参加でワークキャンプを行いました。5つのグループに分かれて、それぞれに掃除やシーツ交換・食事介助など慣れないながらも一生懸命取り組んでいました。お年寄りとの関わりでは、一緒に歌を歌ったり、ボール遊びをしたり、おしゃべりを楽しみました。夕涼み会では、家族の方もたくさん参加して下さいました。全員参加での「炭坑節」や、中学生による「中部ソーラン」・花火で盛り上りました。



【 生徒さんの感想をご紹介します 】

～Aさん～

私はこの福祉体験を通して色々な事を学びました。お年寄りとの接し方・仕事の大変さ・やりがいなど、他にもたくさんの事を教えてもらいました。私はこの体験に3年間行き、3回とも違うお年寄りさんの所で体験しました。どこのお年寄りも優しく笑顔で接してくれて、とても嬉しかったです。親戚がもともと楽陽荘に居たこともあり、知っている職員さんも居て嬉しかったです。私はこの3年間の体験を将来に生かしたいです。



～Bさん～

最初は緊張でどうしたら良いか全く分からなかったけれど、終わる頃には一日が終わるのが早く感じ、本当に今回参加して良かったと思った。おばあちゃんたちと話している時に、昔の話をたくさんしてください、その話をしている時のステキな笑顔は忘れられません。活動していると自然に笑顔になれて、本当に楽しい良い経験ができました。車イスを押すのが一番緊張しました。花火を見ていた時の笑顔・スイカを食べている時の笑顔・ソーランを見て楽しんでもらっていた笑顔は忘れられません。



《 編集後記 》

お盆には大勢の方々の面会や遠方より帰省される等、ご配慮いただきありがとうございました。
中学生との楽しいふれあいをご紹介しました。

広報担当：高橋麻・福田・干野